



きた

2019
12月号



楽/天と漫/画

7. 楽天が生み出したキャラクター

1. 近代漫画の先駆者
2. 近代漫画の誕生
3. コマ漫画の登場
4. カラー漫画雑誌の誕生
5. 幅広い執筆活動
6. 家庭用雑誌の誕生
8. 世界周遊の旅
9. 晩年の楽天

明治時代の終わりに大正時代にかけて、次々と漫画雑誌を手掛けた北沢楽天は、個性豊かなオリジナルキャラクターをいくつも生み出します。このキャラクターたちは特定の性格を持ち、連載するコマ漫画の主人公や漫画広告のキャラクターとして描かれ、幅広い世代から人気を得ていました。



作品紹介

「いたづら」、「とんだはね子嬢」

明治38(1905)年4月15日発行の「東京パック(1巻1号)」に掲載された「いたづら」。江戸時代の滑稽本からヒントを得て生み出した「茶目」が主人公でした。

昭和3(1928)年12月16日発行の「時事漫画(第381号)」に掲載された「とんだはね子嬢」。主人公の「とんだはね子」は、お転婆な女の子をイメージして描かれました。



コラム Column

風刺漫画の執筆で名を成した北沢楽天は、人物の特徴をつかみ、その容姿を誇張して描く似顔絵を得意としていました。

風刺漫画に欠かせないその表現は、政財界の人物から外国の要人にまで及び、時に大使館から外務省へ抗議が寄せられたり、楽天自身が批判を受けたりすることもありました。

楽天の筆は、時代や世相を鋭く切り取りつつ、ユーモアあふれる表現で貫かれていました。



◀「舌長の外科手術」
黄禍論をとらえたドイツ
皇帝の舌を切る漫画

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161
漫画会館 ☎663・1541 FAX667・4921

北区役所 〒331-8586 北区宮原町1-852-1 ☎653・1111(代表) FAX669・6160 編集:北区コミュニティ課

※この電話は、さいたまコールセンターにつながります。

●人口/147,946人(男/73,684人 女/74,262人) ●世帯数/68,234世帯 ●面積/16.86km²(令和元年11月1日現在)